

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業						
市町村名		嬭恋村			所管部署		嬭恋村	
事業の概要	事業年度	H21年度（補正）			事業完了日		平成23年2月24日	
	総事業費	859,888千円			交付金額		286,629千円	
	整備対象地域	嬭恋村全域						
	事業の内容							
	<p>嬭恋村は全域がADSL供給可能範囲となっているが、幹線の経路の問題もあり、幹線を離れてしまうと速度が極端に低下する、更には、高圧線の影響によりADSLの供給が不可能となっている地域が存在し、有効な速度で利用できるのは一部に限られてしまっている。</p> <p>今回、嬭恋村全域を対象に、FTTH網を整備し、整備したFTTH網をIRU契約により東日本電信電話株式会社群馬支店へ貸し出しを行い、高速インターネットサービスを嬭恋村全戸が利用可能することにより、デジタルデバイドの解消と情報通信基盤格差の是正を図った。</p>							
ブロードバンド（BB）	サービス開始日	平成23年3月1日						
	サービス形態	公設民営（IRU）						
	契約先	東日本電信電話株式会社 群馬支店						
		整備計画時の目標		実績				
		初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	3736	3736	3612	3687	3683	3685	3694
	加入世帯数	1360	1500	1625	1936	2091	2179	2282
加入率（％）	36.4%	40.1%	45.0%	52.5%	56.8%	59.1%	61.8%	
評価及び課題	<p>サービスの提供開始により地域間の情報通信格差は解消され、当該地域の情報化インフラの整備は達成できた。加入率目標値は達成しているものの、高齢者が多く住む地域であり、ブロードバンド環境を必要としない世帯も多く加入者が伸び悩んでいるのが現状である。</p> <p>今後は、運営事業者と連携しながら加入促進を図っていくとともに、中高年、高齢者に対してタブレットを利用したインターネット講習会を開催し、利用者の増加を図る必要がある。</p>							